

★神戸の催し物ご案内

3月

★音楽

★札幌交響楽団—新世界より

3日(金) 7時 神戸国際会館
民音/会員 二二〇〇円 一般・
二四〇〇円

★土曜コンサート

「モーツァルトのゆらべ」
4日(土) 7時 県民小劇場
一〇〇〇円

★市民音楽大賞フェスティバル

12日(日) 1時 神戸文化大ホ
整理券
★ジョルジュ・ジュバン



J. ジュバン

14日(火) 6時半 神戸国際会館
民音/会員 二四〇〇円 一般・
二七〇〇円

★中村延子

15日(水) 6時半 神戸国際会館
A・二二〇〇円 B・一八〇〇円
C・一四〇〇円

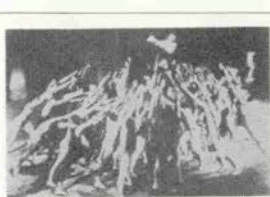
★金沢加寿子ピアノリサイタル

16日(木) 7時 神戸国際小ホ
ル 一〇〇〇円

★河島英五

23日(木) 6時半 神戸文化大ホ
ル A・一九〇〇円 B・一七
〇〇円

★モリス・ベジャール/20世紀バレエ団が来日



「春の祭典」より

ベルギーのブリュッセルを本拠として、
バレエによる世界平和、そして世界の民族
は一つであり、人間性の強調にしても、そ
の基盤を「世界」においている20世紀バレ
エ団が16年ぶりに来日する。この10年間、
ベジャールの創作活動はめざましく、まず
まず炎と燃えさかり、現代バレエ界の最高
峰として活躍。神戸公演では、ストラビンス
キーの「火の鳥」「春の祭典」(ペトルー
シュカ)を上演。5月4日(木) 6時半
神戸文化大ホール S・一〇〇〇円 A
・九〇〇円 B・八〇〇円

★吹田周子ピアノリサイタル

24日(金) 7時 神戸文化大ホ
ル 二二〇〇円

★二宮裕子ピアノリサイタル

25日(土) 6時半 明石市民会館
前売/一般・一〇〇〇円 学生・
九〇〇円 こども・六〇〇円



二宮 裕子

★桜田淳子

25日(土) ①2時 ②6時 神戸
文化大ホール A・二七〇〇円
B・二二〇〇円 C・一八〇〇円

★南沙織

28日(火) 6時半 神戸国際会館
S・二二〇〇円 A・二〇〇〇円
B・一八〇〇円

★紙ひろせん

31日(金) 6時 姫路市文化セン
ター S・二〇〇〇円 A・一八
〇〇円 B・一五〇〇円

★第15回ボビュリアコンテスト

東中国グランプリ大会



世良公則

4月2日(日) 3時半 神戸文化
大ホール 一般・一五〇〇円 会
員・二〇〇〇円 S・二〇〇〇円

ゲスト/世良公則&ツイスト、下
村明彦

★文学座

「日本少年ドン・キホーテに遇う」
3日(金) 4日(土) 6日(月)
8日(水) 9日(木) 6時15分
5日(日) 1時半 神戸文化大ホ
ル 一九〇〇円

出演/北村和夫、太地喜和子、江
守徹、神保共子ほか

★劇団どろ「ゆき」

11日(土) 1時半 6時15分
12日(日) 2時 神戸文化小ホ
ル 一般・九〇〇円 学生・七〇
〇円 小中学生・五〇〇円

★民音浪漫劇場「いつかきた道」

22日(水) 6時半 神戸国際会館
民音/会員 一九〇〇円 一般・
二二〇〇円

出演/横内正、緑魔子、中山麻里

★劇団四季「エクウス」

31日(金) 6時半 神戸国際会館
S・二八〇〇円 A・二二〇〇円
B・一八〇〇円

△その他

★文楽

17日(金) ①1時 ②5時半
神戸文化大ホール 一階・二〇〇
〇円 二階・一五〇〇円 学生・
七〇〇円

★花柳芳一の会

18日(土) 3時 県民小劇場
二〇〇〇円

★市民映画劇場「アリスの恋」

16日(木) 17日(金) 23日(木)
24日(金) 6時半 神戸文化小ホ
ール 四九九円

★春休み親子名画劇場

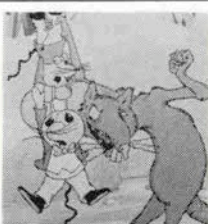
「あすもやけ」(日本昔ばなし)
26日(日) ①10時 ②12時45分
③3時半 神戸文化大ホール
大人・七〇〇円 小人・五〇〇円

●愛読者招待席

★カラ！長篇アニメーション

「親子ねずみの不思議な旅」
試験会 3月12日(日) 6時半
神戸朝日会館Vに35組70名様招待

提供/神戸朝日会館
こわねが捨てられたオモチャの親
子ねずみが旅に出た。そこにあっ
た「愛が」友情が「冒険が」
キティのサンリオが贈る夢いっぱ
いの本格アニメ第1弾。



「親子ねずみの不思議な旅」

ご希望の方は、葉書に住所・氏名
(親子の場合は子供の名も) 電話
をお書きの上、神戸子編集室・
親子ねずみの係まで、

●愛読者優待席

神戸子読者に左記のスケジュールを
割引優待致します

★吹田周子ピアノリサイタル

3月24日(金) 7時 神戸文化大
ホール

二二〇〇円を二〇〇〇円に割引

★吹田周子ピアノリサイタル

3月25日(土) 6時 明石市民会館
一般・二二〇〇円 学生・九〇〇
円 こども・六〇〇円をそれぞれ
一割引

★劇団四季「エクウス」

3月31日(金) 6時半 神戸国際
会館

劇団四季50年度芸術大賞受賞作品
演出/浅利慶太

出演/日下武史、市村正親、藤野
節子、菅本烈子ほか

二八〇〇円を一割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸子
編集室・優待係(川崎)まで

正統詩の江頭越子に

□選考委員



竹中 郁
＜詩人＞



小林 武雄
＜詩人＞



杉山 平一
＜詩人＞

小林 「第三紀層」海「粒」鹽「森へ」馬「輪」浮標「灌木」「冬夏秋冬」響「鳥占」たうろす「わが仲間」西播文学「文学叢書」現代詩神戸「姫路文学人会議」「DA」などの同人誌と詩集を持ってきました。参考資料にして下さい

杉山 僕は藤村社の「めぐる鳥」を持ってきています。ご存知かな

「海」の同人です。

小林 藤村社と同じ「海」の同人の鈴木漠が「風景論」火」と二冊の詩集を出しましたね。

竹中 「たうろす」の安水稔和も「西馬音戸」菅江眞澄」といい仕事をしたね。

小林 多田智満子も「鏡のテオリア」古寺の薈」といい詩を書いて、半どの会の芸術賞に前者は推薦されていたね。

杉山 小川正巳もいい。思想詩とでもいうのかな。

小林 福井久子、宮田恭子といい

女流詩人が「たうろす」には多いですね。他に「粒」の青木はるみ「西播文学」の杉本衣子、藤木明子、「輪」の丸本明子、「馬」の井本綿子、「響」の織田喜久子、「現代詩神戸」の和田英子、西宮の香山雅代とユニークな女流詩人が神戸には多い。

竹中 雑誌からあげるときりがないから詩集の出ている人から選ばう。鈴木漠の「火」。いつもセンスのいい装幀だね。名古屋の本屋さんの出版や、この人の詩集はみんな。

小林 詩人の政田琴生の装幀で、桑島玄二なんかもここから出しています。

杉山 鈴木漠は最近もじり遊びに凝っているようですね。たとえば「秋の戯詩」でヴェールレーヌの秋の詩をもじって「秋の火の評論のダメージ……」を（笑）という風に。

小林 おもしろいね。一昨年あたりから急速に詩人たちが連歌、連句の遊びをしてましてね。国文学への復帰が始まったのでしょうか

竹中 不思議に鈴木漠は中央文壇ではもひとつ人気がないね。

杉山 「海」文芸」にはよく載っていますね。

小林 鈴木漠の「火」は前々の作品の重なりを意識から出てきたようですね。

竹中 彼の意識している実存の世界がことばの選択にもよく表われているね。藤村社はその点まだよく意識が練れていませんね。

小林 純粹すぎて実存の觀念が薄いのか。

杉山 でもこの「海」は随分長く続いていますね。

小林 今年には詩歴の古い人が続々と本を出しましたね。坂上新次郎「暗い人」、安藤礼二郎（旧イオム同盟の柳井秀）「どべんこ」、桑門



江頭越子詩集「纏う」

つた子「明るい夜中に」、大河内孝「伽羅の夢」、そして杉山さんも詩集を出されましたね。

杉山 僕のはまたそのうち見てもありますから(笑)。「暗い人」は南無阿弥陀仏がズツと経文のように始まる詩ですね。

竹中 今年も出したん？一昨年も出してたね。あの人は大阪の地主やったね。

小林 堀口定義は遅くから詩を書き始めた人で、前の詩集の時「風」で土橋治重に紹介されました。人生観の違いが僕などとは違うことばを持っている人だと思いましたね。

杉山 少し饒舌すぎると思いますかね、「日本未来派」の傾向ですが概念的ですね。

小林 内田豊清は「半どんの会」で芸術賞を受けましたね。

竹中 桑門つた子の「明るい夜の中に」もしっかりした仕事といえるね。年が入ったとね。

小林 ほかに鳳真治の「友あり、遠くより来らず」など問題になる詩集ですね。パンパン詩を作る人ですね。

竹中 そういえば「馬」の井本木綿子ね、第四号の編集後記が面白い「安宅産業はいかにして崩壊したか」というのが詩の雑誌の編集後記ですから(笑) おかしい。

杉山 「コスモス」の同人、高島洋の詩も楽しいですね。でも年令的にはこれらの人たちはみんな対象外かな。

小林 若い女性では中学の先生をしている松本多賀子。「ゆれる窓」を最近出しました。和田英子に師事してますね。

杉山 これはいいね。生きるのがせいっぱいという感じの詩ですね。

竹中 そうやね。真面目すぎるのか自分と詩が離れていないね。

小林 表現されている人生とか、その見方とか、僕なんか不安を感じますね。和田英子という立派な人生の発掘者がいるのですが。

竹中 さて、そろそろまとめてみようか。今まで二回のブルーメール賞の詩の選考では中村隆、三宅武と男性だったから、今回は女性

にしたらどうやろう。

杉山 この賞が、知名度はそんなになくてもいい仕事をしている人にあげるのだとすると、安水稔和にブルーメール賞というのは偉すぎるでしょうね。

竹中 鈴木漢も知名度は高いね。

小林 「灌木」の同人の江頭越子処女詩集「纏う」を出しました。彼女の先生の喜志邦三が序文を書いてますがデザインでちょっと面白いですよ。

竹中 女性特有の感じ方のようなものがあるね、この人の詩には。それに明確なサラッとした詩やな杉山 でも、詩にはまだまだ遠慮がありますね。最初の詩集だからかな。

竹中 「纏う」などという題からしてデザインじゃないと出ん題やな。

小林 男性にはよくわからない感覚がありますね、布に対する愛着など。

竹中 生活に密着している詩というのがいいよ。さあ鈴木漢や藤村杜のような知名度の高いベテランを選ぶか、無名の新人の女性を選ぶか決めなあかん。杉山君、どうする？

杉山 処女詩集で受賞というのはラッキーですね。結構ですよ。

竹中 それでは江頭越子の詩集「纏う」に決めましょう。

積極性示す関晴子に

□選考委員



吉村 一夫
＜音楽評論家＞



柴田 仁
＜音楽評論家＞



小石 忠男
＜音楽評論家＞

★昨年は活躍、神戸の音楽界

小石 昨年は例年に比べて神戸および周辺での演奏会が多かったみたいですね。

吉村 そのなかから受賞の対象になりそうな演奏会をひろってみよう。

小石 ピアノでは田原富子リサイタル（2月24日・毎日国際サロン）。

柴田 田原は第一回の受賞者だから除外しよう。

小石 同じくピアノの関晴子がピアノ協奏曲のタベ（3月18日・神戸文化ホール）でバツハとモーツァルトの協奏曲を弾いた（管弦楽・大阪テルマアンサンブル）。

柴田 とてもいい演奏でしたよ。

それから大阪フィルの明石演奏会（5月20日・明石市民会館）でベートー

ベン「ピアノ協奏曲第2番（指揮・朝比奈隆）」。これも良かった。

吉村 朝比奈も絶賛してた。有力

候補だね。

小石 大阪フィル神戸演奏会（4月21日・神戸国際会館）では伊藤ルミがグリークのピアノ協奏曲（指揮・手塚幸紀）を演奏した。

吉村 伊藤もとても良くなった。

柴田 さらに跳躍することが期待できる感じがしたね。どんどん活躍して欲しいね。布野ゆき子がポ

ーランド留学から帰国してリサイタル（6月8日・県民小劇場）を開いて得意のショパンを弾いた。

小石 山内鈴子ピアノリサイタル（7月28日・神戸国際会館）もあった。

柴田 なかなか意欲的なプログラムで、しかも新人らしいフレッシュムで、しかも新たな印象を与えたね。

吉村 布野と山内も共に候補として……、ピアニストはもういいのですか。

柴田 いないわけじゃないが、候補としてあがってくる演奏はこれくらいじゃないかな。

吉村 それではピアノはこれくらいにして、他の器楽では誰がいるかな。

小石 めずらしいところで北山隆フルート・リコーダー・リサイタル（10月3日・神戸文化ホール）

柴田 有力候補だ。

小石 声楽では、井上和世がリサイタル（6月23日・神戸文化ホール）を開いた。

柴田 リサイタルを開いたのは、他にバリトンの三室堯（9月22日・県民小劇場）と小村亮三（9月28日・神戸文化ホール）がいました。

吉村 三室は確か二度目のリサイタルですね。

小石 キャリアはあるけれどリサイタルの回数は少ないね。第九（12月11日・神戸国際会館／朝比奈隆指揮・大阪フィル）にも参加していた。

柴田 小村は完成度の高い歌唱ぶり、これほど説得力を持って歌える力のある男性歌手は今、少な



阪テレマンアンサンブルと協演する関晴子（'77.3.18.神戸文化ホール）

いですね。一昨年、シュニーベルトの「美しき水車小屋の娘」を歌って、大阪文化祭賞、音楽クリティッククラブ賞、第一回灘ライオンズクラブ音楽賞と三つもの賞をとっているが、このリサイタルではさらに充実した歌唱が聞けた。小村としても最高の出来だったようですね。

小石 松本幸三は三度目のリサイタル（6月6日・泉民小劇場）を開いてイタリアに留学した。

柴田 現在留学中だから候補からはずしましょう。クラリネットの朝比奈千足も留学中で、指揮の勉強もしている。帰国してから期待できそうだね。

小石 坂本環が良く歌いました。カバレリア・ルスチカーナ（6月2日・大阪厚生年金会館）でサンツウツア、リゴレット（11月17日・大阪厚

生年金会館）でジルド、と共に関西歌劇団の定期公演だが、とても好演でしたね。

吉村 有力候補ですよ。

柴田 他にはダンスリールネッサンス合奏団と大阪テレマンアンサンブルが活躍しました。また作曲家が集まるたにしの会が第六回発表会（10月3日・泉中央労働センター）を開いて着実な活動を披露している

★坂本環、北山隆、将来に期待

吉村 そろそろまとめていきましよう。

小石 ピアノに関晴子、伊藤ルミ、布野ゆき子、山内鈴子、声楽に井上和世、三室堯、小村亮三、坂本環、それからダンスリールネッサンス合奏団とたにしの会、リコーダーの北山隆、これらが第一次予選通過とみなしていいでしょうね。

吉村 そうですね。

柴田 ダンスリールとたにしの会は活躍はしているけれど特にめざましいとはいえない。

吉村 ピアノの四人をしぼっていくと、布野と山内は初めて登場ですね。

柴田 期待できる人たちですね。

小石 実績から見るとやはり関です。二回とも演奏はとても良かったです。

吉村 毎年候補にあがってたけど

昨年は特によくやったね。

小石 今年一月に大阪フィルの定期演奏会（1月25日・大阪フェスティバルホール）でウェーバーのピアノ小協奏曲を弾いたのも、明石での演奏に朝比奈隆が惚れ込んだのがきっかけになった。

柴田 伊藤もいいけど、昨年はあまり積極的な活動はしなかったと思う。

吉村 今、過渡期ですね。これを過ぎると飛躍するでしょうね。

小石 声楽の井上、三室、小村は毎年候補にあがるけど、今回特にということもないかもしれない。

吉村 坂本が一番めざましいね。ええ声や。あの声はたいしたもの、めったにいないね。だけど将来に期待しようということでは見送っていいでしょう。

柴田 となると関と北山にしぼられますね。

吉村 北山はかなりのテクニクがあり、繊細な叙情性みたいなものがある。

柴田 努力家でもありますね。

小石 しかし関の広い分野での活躍は見逃がせませんよ。

柴田 それに今、積極的です。今年も6月にリサイタルを開く予定です。

吉村 それでは今回は関にしようか。毎年候補にあがってきて、昨年はその決定打を示したからね。

逸材の山本文彦に

□選考委員



赤根 和生
(美術評論家)



増田 洋
(県立近代美術館長
事業課長)



草野 拓郎
(神戸新聞社学芸部)



乾 由明
(美術評論家)

編集部 山口牧生（彫刻） 丸本耕

（造形）小西保文（洋画） 藤原向意

（版画）齊藤智（造形）鄭相和（洋画）

と続いたブルーメール賞、昨年の活躍を中心に今年も選考をよろしくお願いします。

赤根 立体はまだしも油彩は全般的に低迷してますからね。その中で…と考えるといま帰国中の植松奎二（造形）は活躍ぶりが素晴らしい。須磨野外彫刻展で今度招待になった田中薫（彫刻）、県下では山口牧生と二人が招待作家です。あと堀尾貞治（造形）奥田義己（造形）木下佳津代（造形）というところかな。

増田 木下佳津代は現代美術展で兵庫県立近代美術館賞を受賞しました。有力候補だと思えます。美術館の肝を冷やした存在の河口龍夫（造形）言いかえればあれだけ真剣に考えている。一種さわやかでしたね。高藤義雄（洋画）年配の方

ですが第二の青春をがんばつてらっしゃる。よくやったとうなったのは沼田かずる（洋画）今までの本人の集大成というか収獲でしたね。植松奎二はこのあいだ欧州でのアルバムを見せてもらったが、あの人を入れるともう他に対抗馬がなくなってしまう…。小野田寛（平面）の活躍は一つの果の核となるでしょう。それと自宅で個展をやった榎忠（造形）図々しくなったからスポンサーもつきますけど…。草野 神戸市内の画廊などの発表を見てまわった印象をアトランダムにあげると藤飯治平（洋画）増田正和（彫刻）初田寿（造形）新谷英子（彫刻）中右瑛（洋画）石川晴久（洋画）といった中堅どころがそれぞれ着実に仕事をしているという気がしました。松本泰山（日本画）もエネルギーシユな活躍ぶりでしたね。あとキタノサーカス（画廊）ができてあそこへ行けば現代美術に

出会えるというので定着しましたね。以前に比べてかわつてきたなと思ったのが鴨下よう子（洋画）。山中馨（洋画）吉田稔郎（造形）もよく発表しました。田中薫はいい作家の資質がみえるようです。永田耕衣（俳画）の元町画廊での個展は面白かったですね。あとスーパーリアリズムの南俊宏（洋画）はこれから伸びる人だと思います。増田 そうですね南俊宏はこれからの人ですね。ペテランですが山本文彦（洋画）のデッサン展を見ましたが、デッサンをあれだけ油彩と対等の位置までひきあげるという素晴らしいものでしたね。赤根 山本文彦が金山賞を受賞した時に金山賞の価値をぐんと上げたとは僕は言ったんだが彼がブルーメール賞を受賞したらこれは大変なことですよ。増田 久々に出てる本物という感じがしますね山本さんは。

赤根 あの写実力といい本物があ
りますね。あんな人はもう出ませ
んね、あの若さでね。けれん味が
ないからね、作風に。

草野 描き込みますね。スミの上
にスミを重ねてと。

増田 しかし昨年の神戸のアクテ
イビティな現象は何といっても画
廊が増えたということ、キタノサ
ーカスというのはブルーメール賞
ものですよ。松井憲作(遺影)はア
ートナウに出品しますが植松さん
と似たフィーリングの持ち主です

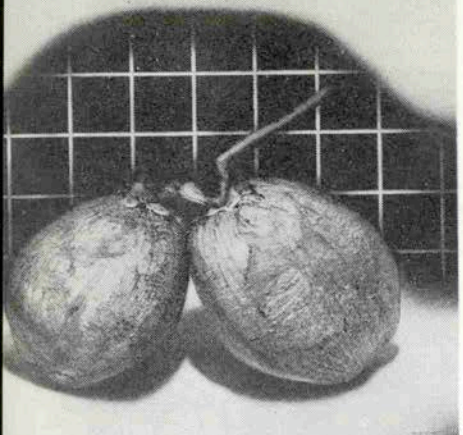
赤根 沼田かずゑのあの個展のが
んばりは評価するけどちょっとブ
ルーメール賞の感じではないな。

増田 安井賞候補に去年は地元勢
が5人出ましたね。南俊安、石阪

春生(洋画) 藤飯治平、藤田清照
(洋画) 関拓司(洋画)。もうそろそ

ろ県下から安井賞受賞者が出てき
てもいいころですがね。

山本文彦二つの突 五四・五五・五センチコンテ・水彩



草野 斉藤智(遺影)の活躍ぶりも
見落せないがすでに受賞してるし

★海外活躍組は別格として

赤根 植松奎二の扱いをどうする
かが問題だな。

増田 昨年一年間の活躍といった
ら彼がもう最高ですよ。

赤根 海外組の松谷武判(版画)ら
も含めてインターナショナルな動
きをしている人たちをどうするか
をひとつ考えたいですね。

増田 地元での発表がないとい
うのが大きなウィークポイントで
すね。あるいみではブルーメール賞
というのはその後活動のダイビン
グボードの働きをしていると思うの
で木下佳津代などがいと思うが
赤根 そのいみでは田中薫もね。
草野 初田寿はどうでしょう。

赤根 工芸的すぎるといふか、シ
ンメトリックすぎて空間がなさず
ざるのですね。

増田 海外組は別格と考えて河口
龍夫、とに角がらばってますよ。

編集部 今日風邪でお休みの乾先
生よりの候補は河口龍夫、木下佳
津代、高崎研一郎(洋画)、増田正
和、小林陸一郎(彫刻)、小野田實、
田中薫の各氏が上がっているの
です。

増田 木下、河口、堀尾、田中は
落とせないですね。僕はフェミニ
ストだから木下さんがいい。

草野 こうして挙げると具象の洋
画家にあげたいな。今まで前衛の
人が多かっただけに……。

増田 竹内広光(写真)のツカガ
ールを撮った個展は面白かったけど

草野 アイディアだけで描写力の
ない人が多い中で山本文彦はいい
赤根 田中徳喜(洋画)も名前を挙
げようか。

増田 なら、南和好(洋画)もい
いアートナウ画廊でやった堀尾貞治
も神戸らしい真面目さで……。

赤根 最終候補というところで考
えると、僕は色々な意味をこめて
山本文彦は大賛成です。ブルーメ
ール賞の格を上げ従来の受賞者に
再起をうながすといういみもあ
る。彼を、となると審査員の大決
断がいりますね。木下佳津代もい
いけどなあ。

増田 僕も木下佳津代を押したい
草野 山本文彦がいいですよ。

増田 山口時代でも地元の賞をか
つさっている人ですね。素晴らしい
人ですね。彼が出てくるとね……

赤根 こう考えると木下対山本対
河口となるね。どうも山本さんと
比べるとだれも負けるな。河口は
すでにブルーメール賞の範ちゅう
を越える活躍ぶりだし木下は今後
も候補に挙るだろうし……第七回
目ということで大物の山本文彦と
しましようか。

独創性の藤本ハルミに

□選考委員



福富 芳美
＜神戸ドレスメーカー学院院長＞



森本 泰好
＜神戸地下街株式会社常務＞



畑崎 広敏
＜株式会社ワールド社長＞



小泉美喜子
＜本誌エディター＞

編集部 今回からファッション部門が増えることになりました。ファッションとは生活を彩るすべてのものであり、神戸のもつ文化的特質を生かして、より豊かな生活文化を創るものであるという広い意味で考えていきたいと思っています。

ブルーメール賞において初めての部門ですので、まずは選考の基準からお願いします。

畑崎 第一に神戸のイメージアップのために活躍した人がいいでしょう。

森本 神戸市がファッション都市を指向し始めてから五年めに入っ
て、このようにファッションに関係する人達に賞をだすということは大変いいことだと思いますね。今回はその第一回目として、主力である服飾分野で、神戸のイメージアップに貢献した人を選んではどうでしょうか。

福富 賛成です。個人で才能があ

り、実力によって積み重ねた実績のある人にあげたいですね。

森本 昨年度に、具体的に良い仕事をした人を、ということになりますね。

★積み重ねた実績が必要

福富 日本の四季の美しさを着衣を使って表現したオートクチュールデザイナーの藤本ハルミをまず候補にあげたい。

小泉 ニットの秦砂丘子も昔屋でショーを開催して活躍したけど、ベースが東京ですからね。子供服の篠原順子はフリーでなかなか頑張ってますね。カネボウ大賞も獲ったし。キムラタンの竹中紀子もカネボウ賞に入賞していました。

福富 賞を獲っただけではダメですね。やはり実績が伴わなければ……『コウベファッションデザインコンテスト'77』で大賞を受賞した佐々木千明も、そういう意

味でまだこれから、というところ
です。ニットの市野木江充子もよくやっているけれど、まだ実績が足りない。

小泉 ユニークな活動をしている浦野敏彦なんかはどうですか。

福富 彼は才能もあると思うし、注目したいけれど、若すぎてまだよくわかりませんね。神戸に男性デザイナーは少ないので今後に期待したいです。

森本 昨年は真円真珠発明から数えて70周年にあたりました。神戸に関係が深い真珠界あたりからも活躍した人がいますね。

小泉 真珠のデザイナーで『インターナショナルパールデザインコンテスト』に入賞した大洋真珠の志村忠正、金子真珠の寺尾匡子、大月真珠の土居満代などがあげられますね。

★新しい波をつくる勇氣と精神

畑崎 自分の仕事をやったということよりも、その仕事が新しい時代を開くきっかけになったとか、新しい方向へのきっかけになるようなことではなかったならばあまり意義がないと思う。それとせっかくの賞だからもっと広い意味でとらえてみて、ファッションビジネスとしてローズガーデンのオーナー若山晴洋・愛子夫妻は立派だと思えますよ。危険性を含んだことに對する勇氣と人々の目が三宮周辺に向いているときに北野界限に神戸の良さを見いだそうとしたチャレンジ精神は高く評価したいですね。

小泉 人の流れが変わったし、建物もい。その前にキングスコートをつくった三浦明定もブームの役を担ってますね。

畑崎 アピールするにはスケールが小さかったようです。

福富 ローズガーデンはだんだん良い店になってきましたね。

小泉 昨年の建築文化賞を受賞し

ただけあって、建物も凝ってる。

森本 あの勇氣は中年以上にはムリな気がしますね。それにテナントの平均年齢が27歳だとか。よく集めましたね。確かに立派です。

畑崎 ユニークな活躍をしている新井満もぜひ候補に入りたい。電通で広告ディレクターという自分の職業を持っていながら、シンガーソングライターとしても頑張っている。いわゆる金儲け主義じゃないところに「神戸らしさ」を感じますね。

小泉 「月山」に続く「アルファベットアベニュー」と「アデュー」のLPは神戸イメージをセンシブルに表現したし、カネボウの「ワインカラーのときめき」も50万枚売れてキングのダイヤモンド賞を受けたそうで、非常にユニークですよ。

森本 ファッションジャーナルとして神戸新聞社出版の「神戸からの手紙」も神戸のイメージアップに貢献していると思います。

畑崎 神戸市にとっても外部にとっても影響を及ぼすりっぱな仕事をしたコミュニティサーピス発行の「神戸ファッション都市論」も名前をあげておきたい。

小泉 風月堂80周年を期に吉川冬季子がお菓子で

「源氏物語」の世界を表現して『源氏の由可里』という一冊の本にまとめあげました。クリエイティブでいいですね。

福富 それは素晴らしい。お菓子がファッションであるっていうのはいかにも神戸らしい。

森本 昨年新築された風月堂ホール の出来ばえもいいですね。

★オリジナルな神戸センス

小泉 最終候補を絞れば、藤本ハルミ、若山晴洋、新井満ですか。

森本 対象の枠を広げるのはいいが、常識的だけど最初は服飾でいきたいですね。クリエイターとして個性的な仕事をした上、東京でショーを開き好評を博して神戸のイメージアップにも貢献した藤本ハルミを推したい。

福富 彼女のオリジナルティとデザインとしての力量、それ也非常に高度なものを静かに持っているということがこの人にあげたい小泉 ショーでは、岡田美代の構成、石阪春生の実術、今岡頌子の振付、新井満の音楽、土居満代の真珠と神戸イズムで統一したのも彼女のアイデアですからね。

畑崎 神戸らしく真珠も新井満の音楽も素晴らしい。これらを総合したということで藤本ハルミに決定してはどうでしょう。

福富 第1回は藤本ハルミですね



藤川ハルミ “流れる季節に” より「桜姫」

実力派の尾上菊見へ

□選考委員



佐野 蓮箕

＜神戸新聞
文化事業局長＞



垣田 昭

＜NHK古典芸能
チーフディレクター＞



富田 順三

＜邦舞評論家＞

★意欲的な活動をみせた寿之助

編集部 第七回目を迎えたブルーメール賞ですが、今回は沼先生がご病氣中ということで、NHKの垣田さんにご出席願いました。第一回目が花柳芳恵一子さん、第二回は若柳吉由二さん、第三回が吉井順一さん、第四回が花柳芳五三郎さん、第五回が花柳吉叟さん、昨年第六回が若手を奨励するということで、藤間緑寿郎さんに決定したわけですが、今回もこの一年間の舞台活動から振り返ってみて優秀な方を推薦していただきたいと思っています。

垣田 毎年大阪からこの神戸のブルーメール賞を楽しみに見ていますが、今まで妥当な線が出てきているように思いますよ。

佐野 昨年の舞台で特に印象が残ったものというと、花柳芳一の東京の国立劇場で文化庁主催の芸術祭に初参加したときの延若と踊っ

た「安達ヶ原」が素晴らしいかったですね。

富田 本格的古典のムードで評判も良かった。

佐野 他に若手では花柳五三豊が初めてのリサイタルを催し、芳五三郎と踊った素踊りの「賤機帯」が一番良かったな。

富田 片岡孝夫との「男女道成寺」という肝心の大物があまり光らなかったのは惜しいね。

新人とベテランとが一緒になるけど、若柳吉金吾の「どんつく」が非常に良かった。芳五三郎の次男、順三郎が新名取になり親子三人で「小袖曽我」を披露したね。

新人、花柳小三郎は「流星」をよく踊った。緑寿郎の会では「吉野山」で緑寿郎が忠信、お父さんの金吾が静でしたね。その時大和楽の「早春」が非常に評判良かったんですね。

佐野 振り付けや舞台装置もよくできていましたね。

富田 若柳吉里と若柳吉玉世の踊りがよかったでしょう。

芳一の会では花柳芳一由香の「峠の万歳」、若柳吉玉枝の会では会主の「賤機帯」が見ごたえがあった。

佐野 花柳光三郎が大曲「船弁慶」に挑戦したね。ちょっと背のびかもしれないがよくやったよ。

富田 評判といえば西川寿之助のリサイタルがあったね。

垣田 「旅」が印象に残ったなあ。

佐野 寿之助が神戸で意欲を出してリサイタルを開くのは珍しいことですね。いつも大阪だから。

富田 芳五三郎、芳恵一子、尾上菊見、吉叟といったスターを勢揃いさせての異色の公演でしたね。

垣田 吉叟の「たぬき」は非常に熱演でしたね。

佐野 神戸勢の刺激になったことでしょう。これからどんどん進出してきてもらいたいものです。



受賞の対象となった尾上菊見の“助六”

★最後の大物、菊見の“助六”に

富田 大物に取り組んだ若手としては花柳五三輔の“網館”もありましたね。尾上菊之丞の“老松”もよかったです。尾上菊都史は樋口一葉の“たけくらべ”、このとき菊見の“助六”もとてもよかったです。今年の芸術祭はどうでしたか。

佐野 創作と古典で、松本尚女の“子守り”は珍しいわりに感心しませんでした。この人は“なおめ会”も作り活躍しています。

垣田 大体こんなところですか。寿之助は活動が大阪なので対象にならないのだが、神戸へなぐり込みという意気込みが立派。

佐野 これを機会に足を神戸にも降ろして稽古場を持ってほしい。

垣田 新人では11月の明石古典芸能の会で松本尚蔭が“無限の鐘”

を踊りました。神戸での活動は少ないようだが創作と古典というところでなかなか研究熱心に積み重ねる努力をしているようだ。

菊見はリサイクルでプロフェツショナルな舞踊家としてみせてくれた。舞台内容も重厚だし、番組構成への意欲も素晴らしい。

佐野 尚蔭は松本流でも異色の人でもっと伸びてほしい。古典芸能鑑賞の会を神戸でもやりたいと思っていますがね。

富田 この二、三年毎回話題になっていますが、踊り方にはもっと実力をつけてもらいたいですね。

垣田 会が重なって吉由二の“壇の浦”が見れなかったんですが、佐野 最近、舞台上華やかさ、良い意味での色気が出てきて、ぐんと良くなりましたね。

富田 大きく成長したようです。賞をもらって自信をもったんでしょう。男舞でよくなりそう。

佐野 菊見は本当に厚みができて、中堅若手では光ってる。

垣田 新歌舞伎座でのリサイクルで踊った“助六”もいいが、寿之助の会での“まかしよ”もいい。

富田 今年の活躍ぶりからみると吉玉世が“早春”“団十郎娘”などちょっと目立っていましたよ。

佐野 藤間志芸二も良いが、もう一つの決め手がほしい感じだね。

垣田 古典芸能部門で邦楽なんか

は対象にならないですか。

富田 一弦琴がチームで頑張っていますね。LPもでしたが：

垣田 “ふえあらしい”という三枝成章の作曲作品で、芸術祭で次点をとりましたが、かなり良かったですよ。一弦琴がとても効果的で、綺麗な調べで面白かった。

富田 昨年緑寿郎に賞を渡したという事で、五三豊、五三輔、吉玉世といった人も考えられますが菊見となると今迄何回も話題に出ていたが神戸での活躍度が少ないという事で見送りになっています。最後に残った大物ですね。

佐野 五三豊、五三輔はそれぞれファンも持っている同じような実力を持つてるから、どちらかというのは余程目立った活躍をしないと難しいね。

富田 ベテランの味ということで菊見に決定したらどうでしょうか。

垣田 機会があれば地元、神戸でもっともっと活躍してほしいという注文をつけて、ですね。

佐野 実力もあるし、去年の活躍度からいっても申し分ないでしょう。一応受賞の対象は“助六”という事でいいですね。

来年は能から、ということらしいので、二年間に若い人達に実力をつけて頑張ってもらいましょう

△53・1・9 お可川にて▽

こんにちは赤ちゃん



松岡丈士くん / 西宮市門戸東町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大栴町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分
金曜日 午後1時30分
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル6階

〒650 生田区加納町5丁目39

TEL (078)331-6302~3



神戸の集いから

★若々しく「あしたの会」が新春の集い

神戸新聞の光田頌司社長の胆入りで、兵庫県下の文化、芸術関係者が集まり発足した「あしたの会」の第1回新春の集いが1月23日午後6時より、貿易センタービル24Fのバードで開かれた。美術、音楽、文芸、古典芸能、フアッション、などの各分野で活躍する人々約120名が参加。

光田社長は「21世紀は地域主義からの出発を」と、地域文化の発展のため交流会に力を入れてあいさつ。

中西勝画伯の乾杯に続いて、各分野のセクションにわかれて1人ずつの顔見世紹介。久田徹二、上田貴弘さんの祝詞や、日印文化協



乾杯の音頭をとる中西勝画伯（神戸新聞社提供）

会理事のサンディブ・タゴールさんのシタール演奏をききながら異分野との人々の出会いやジャーナリストの人々との交流などユニークな会だった。

★風見鶏バスで風見鶏を

「風見鶏」の作者と見学詩人の竹中郁さんが「北野町の野次馬を見る野次馬」というのはオモロイでエトと北野散策をされていたがこれまたNHKTV「風見鶏」の作者杉山義法さんと共に「風見鶏バス」へ乗っ



黒メガネの杉山氏を囲んで

て、風見鶏を見たのだから念が入って。

1月27日午前10時そこう前より乗車。相楽園、ハツサム邸、ヴィーナスブリッジ、北野町からウロコの家風見鶏のトーマス邸を見学観光公害やといわれるほど賑々しくマカンブツサールの中西美代子、岡田美

代、花柳芳恵一子、今岡頌子、上月倫子、中島嘉子、柳本薫、本誌小泉、加藤きよ子、北嶋神戸文化ホール副館長ら約50名が参加。ジャンムーランで杉山さんの慰労会が開かれた。ご苦労さん！

★かもネギの集い大盛況！

元町画廊の佐藤廉氏仕掛ける、ごちゃまぜ麻雀好きの神戸文化人の集まり、かもネギの例会が1月15日に



今年のグランドチャンピオンは誰の手に？

★小泉パーティご案内

小泉パーティは結婚を希望する男女にお見合や親睦パーティ、愛好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。

身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

- ・入会金 10,000円
- ・年会費 10,000円

♥ご結婚おめでとう

宮崎 義昭さん
明子さん（旧姓菅原）

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は事務局へ 〒650 生田区北野町3丁目10-2 波島マンション105号 会費378-242-0333 小泉正巳 お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間にご利用いたします。

有馬の月光園で76名の参加によって開かれた。かもネギの5大規約は、
1 年令、性別を問わず常に友人として平等な仲間。
2 ゲームを楽しみ、勝負にこだわらない事。
3 個性まるだしで、しかもネギ的なボカをする人を尊ぶこと。
4 余りに専門的な人は入会を断わり、常に中庸を保つこと。
5 すべからく愉快で楽しい集いを心がける。
で、あくまでも麻雀を手段として家庭的に大らかに付き合うことが主体。女性やおしどり夫婦も多く、健全第一主義。世話人の佐藤さんと中西勝画伯には全国麻雀連盟より名誉初段が与えられ、会員は現在約百名。春夏秋冬に例会があり春の大会は4月9日(日)元町の「K」で開かれる。

□神戸を福祉の町に△51▽

寝たきり老人の 移動入浴サービス

橋本 明

△社団法人「家庭養護促進協会」事務局長▽



一月三十一日早朝、イギリス人の女性ソーシャル・ワーカー、メアリー・グリーン夫人と三宮で待ち合わせて兵庫県社会福祉協議会に向い、そこから県社協広報室の沢田さんに車で餉西宮市福祉事業協会へ案内していただいた。

西宮にあるこの民間福祉団体は、移動入浴車サービス、老人軽作業所、老人いこいの家、「手づくりの店」、児童館などを市から委託を受けて運営しており、本日は老人のための移動入浴車サービスの実際を見学させていただくことになっていた。

事務局長の中谷正雄さんに事務所内にある老人軽作業所を見せていただいた後、午前九時半頃浴槽を積んだ移動入浴車は事務所を出発し、私たちは別の車で後を追った。今日の最初の訪問先は七人家族で、四年前から寝たきりの七十七才になる男性のお年寄りのいる家庭だ。入浴車は家の近くに車を止め、運転手、看護婦、ヘルパーの三人で浴槽を車から降ろし、狭い露路を通って奥まった所にある家まで浴槽を運び込み、手早くセットして高圧ガスでお湯を湧かす。年老いた老夫人と三人がかりで老人の身体を浴槽に運び、看護婦さんとヘルパーの二人がテキパキと老人の身体を洗い、シャンプーする。傍らで老人の娘さんがヒゲをそる。十五分ぐらいで洗い終る

と身体をふき、また三人がかりで寝床まで運ぶ。入浴後は看護婦さんが老人の脈拍と血圧を測り、身体のコンドーションをチェックする。

「父はお風呂に入るのが唯一の楽しみで、こうして来て下さるのをずっと待ってるんですよ」と娘さんという。

この家庭では自宅に風呂はあるが、狭いので重い老人を家族の手だけで入浴させることは大変困難であり、この入浴サービスが始められるとさっそく申し込み、今月は月に二回来てもらっている。

一時間ほどで入浴を終えると浴槽を再び車に積んで次の家庭へと向った。

二番めの訪問先は四人家族で、七十八才の寝たきりの老女のいる家庭だった。最初と同じように家の前に車を止めると浴槽を家の中に運びこみ、すぐに高圧ガスでお湯を湧かし、入浴の準備を始める。この家庭の老人は三十五万円もする特殊なベッドに寝たきりの生活をしているようで、ベッドから浴槽まで七・八メートルの距離を運ぶのに男性と女性が四人がかりで、ヨイショ、ヨイショと運ぶのを見て、この仕事は想像以上に大変なことだなあ、と思った。この家庭にも風呂はあるが、家族の手だけではやはり重い老人を入浴させることは無理なようで、危険も伴うらしい。この家庭でも実の娘さんが家に

いてテキパキと動き回っていた。家庭の中に動ける若い女性の手があるのとなしいのでは老人の介護もだいぶ違ってくるに違いない。

九時半頃に事務所を出て、二軒回るともうお昼前になっていた。一日に三軒ほどしか回れないが希望者は増えており、現在は一カ月に五〇人ほどがこの入浴サービスを受けている。家庭が負担する費用は生活保護家庭は無料だが、あとは収入に応じて一回あたり五百円、千円、千五百円の三段階に分かれている。平均して一回千円という家庭が一番多い。しかし、これだけ手間のかかるサ



右：浴槽を車から狭い露路を通して家の中へ運び込む。

中：看護婦さんとヘルパーの2人が老人の身体を洗う。なかなかの重労働だ。

左：お風呂の好きな老人は久しぶりに湯につかってご機嫌だ。

ービスがたった千円ぐらいの費用ではとてもできない。人件費や設備費、燃料費などを含めると実際は一回につき二万円ぐらいかかるが、そのほとんどは市が負担している。希望者は西宮市の福祉事務所へ申し込めばよい。

西宮市福祉事業協会が市の委託を受けてこの移動入浴サービスを始めたのは二年前の昭和51年4月からである。全国では水戸市が日本で初めてこの活動を始め、現在では一八八カ所で行なわれているが、神戸市ではまだである。この移動入浴サービスにも、車へ老人を運んできて車の中で入浴してもらう方法と、西宮市のように家の中へ浴槽を運び込む方法と二つあるが、後者の方が多く、評判もよい。

兵庫県社会福祉協議会が昨年実施した「老人介護の実態調査」によると、ねたきり老人の介護で一番困難なことは「入浴」がトップで「排泄」がその次である。入浴については「まったく出来ない」が52%、「手伝ってもらえる」が41%、「自分でできる」はわずか7%にすぎず、老人の入浴の困難さがうかがえる。

見学を終えてグリーン夫人は「イギリスにはこういう移動入浴サービスはないと思います。私たちの国では老夫婦の手だけで入浴できなければ政府が介助者を家へ派遣してくれますし、入浴を助ける補助具もいろんなものがあります。こういう移動入浴サービスは日本人の生活様式から生まれた一つの生活の知恵のようですね。私は大変興味をもちました」と感想をのべていた。

日本も高齢化社会に向い、これから老人の人口も次第に増えてくるといわれている。そうならば寝たきり老人の介護や入浴の問題はますます多くの家庭にとって切実なものとなってくるであろう。

その時、私たちは日本人の家屋構造や生活様式に合った介護方法を生活の知恵としてつくり出していかなければならないし、共通の問題をかかえる欧米の知恵から学ぶものも多いはずである。

ブティックとオーナー より若く、より美しく。

梅澤 秀文 (十仁ブラザ社長)

「売れている商品を見れば、神戸の女性のセンスの良さがわかります」と神戸大丸の二階にコーナーを持つ十仁ブラザの若くて、ソフトな梅澤社長。仕立ての良さ、落ち着いた雰囲気、というハイレベルなブティックです。――神戸大丸にオープンしたのは昨年十月ですね。――まず十仁ブラザの特徴から……

「親父は十仁病院という美容整形をやってまして、兄も医師なんです、僕は外国のブティックで勉強をして八



「趣味？仕事ですねえ。」とダンディな梅澤社長。(大丸の十仁ブラザコーナーで)

年前から新橋でブティックを開いたんです」

――どの洋服もオーソドックスですね。

「ベーシックな商品だけを扱ってますからね。素材の良さ、縫製の良さに気を使います。うちの服はヨーロッパの本当の上流の人が着る服です。いかにも金持ちに見える服とか、利口そうにみえる服はやりませんから。」

――というと、洋服のポリシーは

「女の人が自分を美しくみせたいと思うのは可愛いですね。邪心が入るとダメなんです。より若く、より美しくということに尽きます」

――現在どのようなシステムになっているのですか

「東京の他に、パリとミラノに工場があって、そこで作って直で入れます。ブランドものだと商社、問屋、日本の店頭……といったルートになりますからねえ。適正値段で販売できます。だからお客さまには申し分ないけど、お値引きってのはしないんですよ(笑)」

――外国に工場をもつというのは大変な苦労でしょうね
「ラッキーだったんですね。外人と気楽にお友達になれる性格があれば、そんなに大変じゃないんですよ。外国ではどんなそういうことをやっていますから。」

――語学とか外国人とのお付き合いに慣れていらっしゃるということですか

「ええ、アメリカの大学を卒業して言葉は英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語と四カ国しゃべれますが、自分をいかに演出するか、表現するかという力があれば



十にブラザの代表的な春物<左>シャネルタイプのスーツ<右>オーソドックスなテラーカラーのスーツ

いいんです。感覚が外人的っていうのかな。日本人同士の付き合いだと、自分を押えて、控え目に振舞うのが美德だっていわれるでしょう。その点、中国人ってのは立派な国際人ですよ。相手の外人に対して、こっちが素敵な人だナーと思わせなきゃダメじゃないですか」

——日本人女性のファッションについては

「素晴らしい成長しましたね。特に若い人は、感覚的には世界一だと思えますよ。」

——具体的にどの位の年齢ですか

「そう……ブランドもののハンドバッグを欲しがる年代以下の人ですね。自分の素直な感覚で選んでいますから。社会的抱束を離れておしゃれをするといいいですね。神

戸の女性には僕の理想にかなったおしゃれをしている人が多いですね。小原豊雲さんの奥さまなんて素敵だナ」

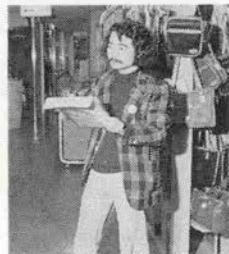
——これから、どんな展開を考えてらっしゃいますか

「よそゆきが、二、三年して古くなったから、家庭着におろすっていうんじゃないくて、手頃な値段で雰囲気のある家庭着やスポーツの服をやりたいですね。それと洋服って職人と布地が良ければ良い服ができるってのもんじゃないで、芯地、裏地、糸、ボタンなんかの平均点が洋服って結果でしょう。細かくするだけがいいんじゃないカットは感覚ですから。これからはそういう努力をしないといけないんじゃないでしょうか。」

・本店／東京都港区新橋1-12-5 電話03-572-1212
・大丸神戸店十にブラザコーナー／電話078-332-5005

JOINTが開店1周年を迎えた。 自然派ファミリーストア探訪

★ルポ&イラスト



福井 満〈デザイナー〉

いま、すごい人気の北野町の異人館マップでご存知のイラストレーター&デザイナー。編集部通称フク・マン氏。アラ・マン氏の登場でジョイントの1周年を改めて見直そうということになり、このようなイラストルポとあいになりました。

Made In U.S

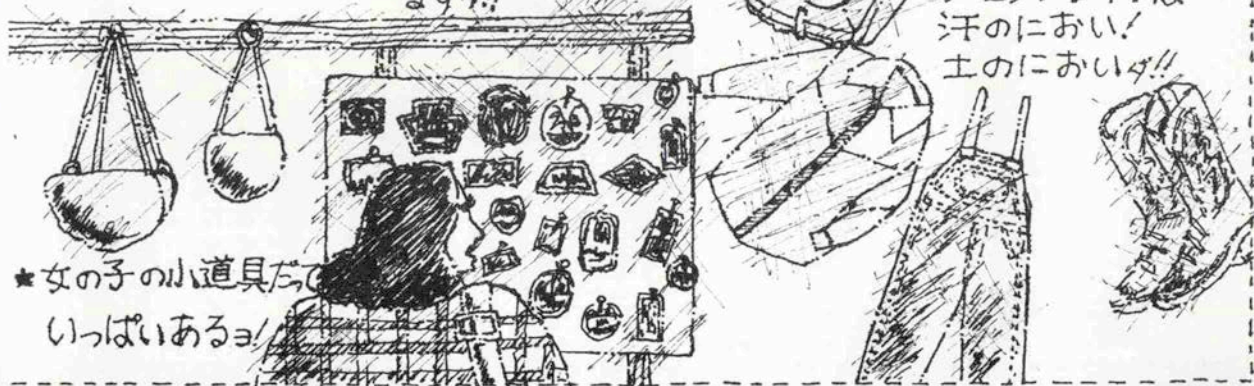


★とにかくジーンズライフ
に必要な物は何でも揃ってる!!

★本物が好きな人なら ★ジョイントを一周すると
ピッタシだ!! 探し物が見つかります!!

★ジーンズライフは
汗のにおい!
土のにおい!!

★女の子の小道具だて
いっぱいあるヨ!



ILLUST & COPY
BY
M.FUKUI

★ジョイントは
理屈ではない。
フリーリングそのものらしい。



★西部劇を
思わせるコーヒ
店もまたグー!

★ひろびろと2965坪は世界の各地から集結とにかく、いい感じだが、ファッションや生活用品でいっぱい。さて、その中身を見直すと……(16のコーナーに分かれています)

可欠な小物類が置いてあるジーンズプロフェッショナルツールコーナー
⑥ベル、エクアドル、トルコなどの世界の民族ファッション製品からバッグ、ベルトなどのアクセサリまで掘り出しものがありますよ。
Folklore Bazar

④カラフルでジーンズコーディネートが楽しめるアダルト感覚のヨーロッパファッションコーナー
⑤Half Lipstarkなどのホットでナウなジーンズメーカーの個性豊かなホットファッションジーンズコーナー

●1周年のイベント予告
★LEEのジーンズが30%OFF、BANGKANGのファッションジーンズが50~70%OFF、国内のビッグメーカージーンズ(B級品)が50%OFFと格安になります。このチャンスをお見逃しなく。

③ベビーから14才までの丈夫で活動的なジーンズと東京原宿のちびっ子ファッションが揃って、②と親子でどうぞ Children's World

⑦ウエスタンスタイルのコーヒージョップ NUGGET SALOON プレヒールはおわり自由で250円
⑧日本中で一番ウエスタンブーツが揃っている。ワークブーツやスニーカーなどジーンズに欠かせない Foot Wear コーナー。

⑩ブランドじゃなくサイズを売ると国内一流ブランドがサイズ別にどこかとジーンズマーケット
⑪ヘビーな感覚のアウトドアライフ用品が、つまり本物がある。わくわくする本物との出会いを求める君に
⑫お買物の合間にコーヒースナック Coffee. プレンドコーヒール 230円。アメリカンコーヒール 250円ヤンキーやきソバ 350円也。

★ジョイントクラブのイベントは……あなたが審査員、すてきな人を選んでね。2000名の候補(これはジョイントのカメラマンが毎日街に出没どこに行くかは毎日放送の「お早よう浜村淳です」でいいますのでよく聞いて)の写真を17日~26日に店内に展示、人気投票で選んで賞品をという企画。ふるってご参加を。
・その他ウエスタン・バクロデオ早撃ち大会、ファッションショー、古本交換会など、面白い催しを計画しています。詳しくは店頭で。



3 F

④アメリカ直輸入の有名ブランドジーンズを一堂に集めた若者に人気のジーンズプロフェッショナルコーナー。ジョイントの看板コーナーで、ジーンズの原産とされる「ユタ」501が5300円。数えきれない値段と違い他にはないノ
⑤ベルトや靴などジーンズに必要な

⑥天然素材の生地。コーデューロ、パッチワークも色々あっておしゃれなオーダージーンズ
⑧アメリカ西海岸ロースサンディエゴのステューデントスポーツウェア

⑨自由なイベントやバーゲンができるあなたとジョイントが仲良くなるスペース、フリーマーケット

⑩自由なイベントやバーゲンができるあなたとジョイントが仲良くなるスペース、フリーマーケット



ジーンズライフ スター・ジョイント
jjoint
JEANING LIFE
三木・ジョイント
〒220 神奈川県横浜市西区三木町1丁目1番地

TEL 078・321・2046
営業時間 AM10→PM7
水曜休

ハイセンスの紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎(078)341-7290

やまと髪に秘められた
晴れの日の慶び



着つけ / 畑尾美久子

髪 / 畑尾宇多子

株式
会社 美容室

エリザベス

本店 三宮神社北東三上ビル2F TEL.331-8894・4917

芦屋支店 芦屋市阪神芦屋駅山側 TEL.0797-22-4067

お貸衣裳部

花嫁衣裳サロン

東京初代遠藤波津子直流

畑尾美久子の店

本店美容室エリザベスの上 TEL 331-3258

専属結婚式場 生田神社会館・オリエンタルホテル・阪急六甲山ホテル・蘇州園地